令和8年度　奈良女子大学　健康なら 21Step アップ事業
今年度テーマは、『こころとからだで「拓く・スポーツ」』

奈良女子大学では、奈良県ならびに市町村が推進する「健康なら２１計画」と連携して、身体運動を通じて「健康づくりによる地域の活性化」に貢献することを目的に、幼児から高齢者まで様々な世代を対象とした運動プログラムの開発や、それらの普及にかかわる指導者の育成を課題としています。第２回目研修会は、奈良体育学会との共催による公開シンポジウム（公開講座）です。学会大会プログラムの決定が遅延し，ご案内が遅れましたことをお詫び申しあげます。

一般の方のご参加も受付けております。**事前申し込み不要ですので、お気軽にご参加ください。**

公開講座　第２回フォローアップ研修会

今回の公開講座では、これまでと少し趣向を変えて、次世代を担う体育・スポーツ・健康分野の人材育成をテーマに、大学院教育の意義と今後の展望について考えます。奈良県内では、奈良教育大学、天理大学、奈良女子大学の３大学が、それぞれの特色や強みを活かした体育・スポーツ系の大学院教育を展開しています。本シンポジウムでは、各大学院で学んだ後、さまざまな分野で活躍する修了生を迎え、大学院での学びや経験が現在のキャリア形成にどのように活かされているのかを語っていただきます。こうした実体験を通して、これからの体育・スポーツ系大学院に求められる役割や課題、そして次世代を担う人材の育成について、参加者の皆さんとともに議論を深めます。

2026年11月22日(土)　15:10～16:50

受付：14:40～　奈良女子大学 N 棟 302 教室　（待機室：N201飲食可です）

テーマ：

「体育・スポーツ系大学院は誰を育てるのか？ 多様な入学者、学び、キャリア形成のこれから」

1. 趣旨説明(座長)　　寺田 和史(天理大学)
2. 大学院修了者セッション
   - ① 石戸 和香那 （奈良女子大学大学院 修了）研究者として(ミズノ株式会社グローバル研究開発部)
   - ② 大林 遥介 （奈良教育大学大学院 修了）教員(高度専門職業人)として
   - ③ 三宅 智子 （天理大学大学院 修了）教養を備えた人材として
3. 大学院教員セッション
   - ① 星野 聡子 （奈良女子大学大学院 人間文化総合科学研究科)研究者・大学教員等養成の立場として
   - ② 宮尾 夏姫 （奈良教育大学大学院 教育学研究科)教員・高度専門職人材養成の立場として
   - ③ 田里 千代 （天理大学大学院 体育学研究科)多様に高度で知的な素養のある人材養成の立場として
4. パネルディスカッション：**修士課程は誰のために、何のためにあるのか？**

当日は、生協食堂はお休みです。　　次回、第3回研修会は、2月13 日(土)13時(予定)です。

奈良女子大学地域貢献事業「健康なら 21Stepアップ事業」

奈良女子大学 生活環境学部 心身健康学科 スポーツ健康科学コース

問い合わせ先　星野聡子：satoko@cc.nara-wu.ac.jp　電話ファックス 0742－20－3349

平塚卓也：thiratsuka@cc.nara-wu.ac.jp　電話 0742－20－3302